

【問題】次の文章は、佐野亘「合意形成」佐野亘＝山谷清志監修『これからの公共政策学① 政策と規範』（ミネルヴァ書房、2021）155頁～175頁からの抜粋である（出題の都合上、原文の一部を省略し、表記を変更した箇所がある）。この文章を読んで、後の【設問】に答えなさい。

―― 文章略 ――

【設問】

問1 下線部①「多様な価値観を有した人々が、それでもなお、理念や原則、あるいは典型的な事例について合意することができるのであれば、少なくとも公共政策の策定や評価の観点からは大きな意義があるということである」とあるが、どういうことか。あなたの言葉で説明しなさい。（解答は答案用紙（表）に600字以内で記載すること。句読点も1字と数える。）

問2 下線部②「妥協には、重なり合う合意とも異なる独自の意義がある」とあるが、どういうことか。あなたの言葉で説明しなさい。（解答は答案用紙（裏）に600字以内で記載すること。句読点も1字と数える。）